

校正コース

校正技能検定〈中級〉〈上級〉対応講座
就職相談室登録資格

* 講義時間 18:45~20:45 / 週2回×2期 / ユニット各12週
* 日程・講義曜日については夜間講座募集要項をご覧ください

秋期9月生
申込受付中
2012年9月19日開講

お問合せ
事務局 03-3263-5891

専門校正者としての実力をつけるコース。
一般書から専門書まで段階的に校正の訓練を行います。
ビジネスシーンにも活用できる英文・商業印刷物の校正なども知ることができます。

- コース修了後は、校正技能検定〈初級〉が認定されます。〈中級〉試験の受験資格は前期修了後に得られますので、合格にむけて後期の学習でさらに訓練を重ねます。試験合格により、自分の学習成果を確認できます。また習得した技能レベルを明確に示すことで、就職活動を有利に進められます。
- 就職相談室への登録資格が得られます。

編集ユニット

企画と編集

編集や校正に携わる人に必要な本と出版の基礎知識をここで押さえ、本や雑誌の核となる企画について、また原稿を出版物にふさわしく整える原稿編集について学びます。

本と出版の基礎知識

- 1 本の知識と編集の仕事
- 2 出版の基礎知識

企画編集の実務

- 3 企画の立案・実現

雑誌編集の基礎知識

- 4 雑誌の基礎知識
- 5 雑誌の企画と編集の実務

原稿編集の実務—原稿の扱い方と内容の整理

- 6 原稿内容の整理
- 6 原稿編集の実務—表記の整理

7 表記の整理 1

8 表記の整理 2

9 表記の整理 3

10 表記の整理 4

11 原稿の種類と扱い方

著作権と出版契約

12 著作権と出版契約

受講期間と受講方法

■ 受講期間：週2回×2期(6カ月)

■ 受講方法：校正コースは4つのユニットを週2回、2期(前期：編集ユニット+校正ユニット①、後期：校正ユニット②+校正ユニット③)にわたって受講するほかに、1ユニットずつ4期で受講する方法もあります。

ステップアップ受講

■ 校正検定訓練：校正技能検定試験の合格にむけて訓練を重ねます。

■ InDesign コース：DTPの知識と技能が校正に役立ちます。

校正コース学費

納入方法	合計	申込時納入額	入学金	受講料	テキスト代
一括	196,320円 編集用具費別※1	196,320	10,000	179,000	7,320 [内訳] 校正技術①~③:4400 校正必修1920 校正練習帳①・②:1000
分割	204,320円 編集用具費別※1	69,320		187,000 初級52,000 後金27,000×5	

※1 印刷文字スケールセット1,575円が必要です。
(アメリカンポイント・DTPポイント・級数の3枚/各525円)

*表示金額は税込です。すでにお持ちの場合はテキスト代は不要です。

校正ユニット①

校正基礎実習

校正の記号の使い方、校正の基本である1字1字の確実な照合、校正刷を読んで問題点をチェックする「素読み校正」など、校正の基礎を実技を通して段階的に学んでいきます。

校正の基本

- 1 校正の順序と方法・校正記号の使い方

原稿引合せ実習

- 2 文字の照合
- 3 文字の計り方

組方の確認

- 4 行の組方
- 5 ページの組方

6 横組の組方ルール

約物・記号・ルビの校正

7 ルビ(振り仮名)の校正

赤字引合せと素読み校正

8 赤字引合せの注意点

9 表記の点検 1

10 表記の点検 2

11 素読み校正の注意点 1

12 素読み校正の注意点 2

校正ユニット①②③
講義の進め方

- 講義(校正に必要な知識や作業ポイントを理解します)
- 実習・訓練(講義を理解し実践できるように訓練をし、実務能力を蓄積します)
- 添削・講評(自分の理解度や実務レベルのチェックができます)

校正ユニット②

タテ組校正実習

校正ユニット①の学習を基にタテ組のルールを理解し、精度の高い校正の力をつけるための訓練を繰り返していきます。並行して、さまざまな印刷物や状況に対応できる実務能力を身につけていきます。

タテ組校正の実際

- 1 校正の基本事項の確認
- 2 誤植の原因
- 3 本の体裁とタテ組の組方ルール
- 4 原稿の種類による校正のポイント
- 5 ルビの組方と校正
- 6 データ入稿とデジタル原稿の漢字の知識
- 7 素読み校正のポイント 1
- 8 素読み校正のポイント 2
- 9 目次・注・図版の校正
- 10 商業印刷物校正の実際
- 11 雑誌校正の実際
- 12 校正の作業順序とポイント
(初校・再校・三校・校了)

校正ユニット③

ヨコ組校正実習

ヨコ組の本の特徴を理解し、ヨコ組校正に必要な欧文文字の知識や記号の使い方、欧文表記や組方ルールを学習しながら一般書籍から専門書まで対応できる校正訓練を行います。

ヨコ組校正の実際

- 1 基本事項の確認
- 2 和文文字と欧文文字
- 3 本の体裁とヨコ組の組方ルール
- 4 和欧文混ぜ組
- 5 約物と記号類の使い方
- 6 数字表記と単位記号
- 7 ヨコ組ルビの組方
- 8 数式・化学式の校正
- 9 英文校正の実際 ビジネス文書の校正
- 10 PDFファイルを利用した校正
- 11 索引の校正
- 12 校正の作業順序とポイント